

京都大学医学部附属病院基本理念

- ▶ 診療
- ▶ 研究
- ▶ 教育

- ・患者中心の開かれた病院として、安全で質の高い医療を提供する。
- ・新しい医療の開発と実践を通して社会に貢献する。
- ・専門家としての責任と使命を自覚し、人間性豊かな医療人を育成する。

【社会情勢の変化】

- ・急速な少子高齢化の進行による社会構造及び疾病構造の変化
- ・医師の地域偏在
- ・グローバル化の加速と国際的な競争環境の変化

【国立大学附属病院の責務】

- ・高度かつ安全な医療の提供
- ・新規医療の開拓
- ・新研修医制度への対応と優秀な人材の育成と輩出
- ・地域医療の牽引
- ・法人化による経営責任

【医療行政に係る改革】

- ・医療・介護機能の再編に伴う入院医療の機能分化・強化と連携
- ・特定機能病院の在り方の見直し
- ・京都府医療計画の見直し

【京大病院の課題】

- ・施設の老朽化による病院機能の停滞と医療提供体制への悪影響
- ・「研究病院」としての地位確立
- ・教育・人材育成のサステナビリティの構築
- ・病院経営の安定化

